

学会参加報告 寄稿規程

1. 学会参加報告の寄稿先は、国際学会発表助成の有無によって異なり、以下の通りとする。
 - 1) 国際学会発表助成を得た学会参加報告は、本学会事務局を通して国際委員会に提出する。
学会事務局のメールアドレスは jsscr@asas-mail.jp で、メールの件名は「著者名 ○○学会参加報告」とする。
 - 2) 国際学会発表助成とは無関係な学会参加報告は、本学会誌 編集事務局にメールにて送付する。
編集事務局のメールアドレスは jsscr@med.omura.jp で、メールの件名は「著者名 ○○学会参加報告」とする。

なお1) 2) とともに、最初の寄稿以降は、原稿の構成や内容に関して相談する必要があるため、編集委員会の委員長または委員長が指名した委員が、メールなどで著者に直接連絡を取る場合がある。
2. 横書きA4版、10.5～12 ポイント、標準的なフォント（MS明朝体、MSゴシック体など）で記載する。
3. ①タイトル、②所属施設名、③著者名、④本文の順で記載する。
4. 本文の文字数は、原則として1000～2000字とする。
5. 写真に関しては以下の通りとする。
 - 1) 本文内容に関係するオリジナルの写真を4～15枚添付する。旅行雑誌等からの転載は不可。
 - 2) 以下の写真は必ず含むこと
 - ① 学会参加したことが分かるように、発表している場面など学会場で著者が写っている写真
 - ② 学会の雰囲気が伝わるような学会場の写真
 - ③ 学会が開催された都市の雰囲気が伝わるような風景の写真
 - 3) 各写真には簡潔な説明文を付すこと。
 - 4) 写っている顔などで人物が明らかに同定できる場合は、当該人物から本誌への掲載許諾を得ること（口頭で可）。その際、本誌はJ-STAGEによってオンラインで一般公開されるため、掲載画像が、医療関係者のみならず一般の方にも公開されることに関しても許諾を得ること。
6. 学会参加報告の具体例としては、「辻仲眞康：第13回アジアストーリーマリアビリティセッション学会参加報告. 日ストーリーマ・排泄会誌 39 (3) : 111-114, 2023」を参考にすること。
7. 内容に関して、必要に応じて修正を依頼する場合がある。また、雑誌としての統一性を保つために、内容を変更しない範囲で、体裁、表現、用語等を多少変更する場合がある。
8. 上記事項は、あくまで原則であるため、文字数や写真枚数などに関して相談がある場合は、編集事務局を通して編集委員会委員長と相談すること。
9. 本規程は、編集委員会による審議・承認を経た後、理事会の承認によって改正することができる。

2024年 4月 1日施行